



2023年9月11日

各位

会社名 株式会社丸千代山岡家
代表者名 代表取締役社長 一由 聡
(東証スタンダード・コード3399)
問合せ先 取締役管理本部長 太田 真介
TEL 029-896-5800

2024年1月期第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年3月16日付「2023年1月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました、2024年1月期第2四半期(2023年2月1日～2023年7月31日)業績予想との差異及び通期(2023年2月1日～2024年1月31日)の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年1月期業績予想との差異

第2四半期累計期間(2023年2月1日～2023年7月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,605	35	61	29	6.07
実績値(B)	11,617	476	493	312	63.87
増減額(B)－(A)	2,012	441	432	283	—
増減率(%)	20.9	—	—	975.9	—
(ご参考)前期実績 (2023年1月期第2四半期)	7,997	11	27	92	18.91

※当社は、2023年7月18日開催の取締役会決議に基づき、2023年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 2024年1月期業績予想の修正

通期(2023年2月1日～2024年1月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,392	543	600	317	64.23
今回発表予想(B)	24,500	1,000	1,050	560	114.26
増減額(B)－(A)	4,108	457	450	243	—
増減率(%)	20.1	84.2	75.0	76.7	—
(ご参考)前期実績 (2023年1月期)	18,676	514	582	413	84.50

※当社は、2023年7月18日開催の取締役会決議に基づき、2023年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 修正の理由

2024年1月期第2四半期累計期間につきましては、5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことにより、行動制限が解除され消費活動が活発となり、インバウンド需要の拡大も相俟って来店客数が増え、売上高は当初の予想を大きく上回る結果となりました。

また、4月に実施した一部商品の価格改定以降も来店客数が対前期比130%超と好調に推移し、1店舗当たりの平均売上が上昇、高騰を続ける原材料費や水道光熱費、人件費等の各種コストが吸収できたことから、各利益も前年を大きく上回る水準を維持いたしました。

その結果、売上高は11,617百万円、経常利益が493百万円、四半期純利益は312百万円となり、第2四半期累計期間としては、売上高、各利益ともに過去最高となりました。

2024年1月期通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の行動制限による影響が収束したことにより、売上高が対前期比較を大きく上回る状況が続いており、当初予想以上の増加が見込まれることから、通期売上高は24,500百万円へ上方修正いたします。

コストにつきましては、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や円安の影響により、原材料費やエネルギーコストが高騰しており、更に労働力不足に伴う人件費や求人費用の増加も続いておりますが、徹底したコストコントロールを行い増収増益に努めてまいります。

以上のことから、7月までの業績状況を踏まえまして、営業利益は1,000百万円、経常利益は1,050百万円、当期純利益は560百万円へ上方修正いたします。

※なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上